

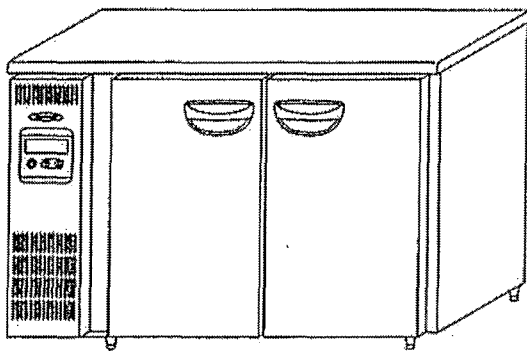
# マルチクーラー (UT-Lab.)

## 据付工事説明書

**販売・工事会社用**

形名

MCA-2D



## もくじ

安全上のご注意	1~2
排水工事	3
据付工事	4
電気工事	5~6
据付作業終了時の確認	7

- ・この商品を安全に正しく据付けていただくために、据付工事の前に据付工事説明書をよくお読みになりこの据付工事説明書にしたがって確実に据付けを行なってください。
- ・据付工事完了後、試運転を行ない異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。
- ・この据付工事説明書は工事完了後、お客様にお渡しし、取扱説明書とともにお客様で保管いただくように依頼してください。

# 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

	<b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	<b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

## 図記号の例

	<b>感電注意</b>	△は、注意（危険、警告を含む）を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「感電注意」を示します。
	<b>分解禁止</b>	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「分解禁止」を示します。
	<b>電源プラグをコンセントから抜く</b>	●は、強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

## 警告

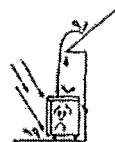
### 据付けは、販売店または専門業者に依頼すること

- ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電火災の原因になります。



### 屋外で使用しないこと

- 雨水のかかる場所でご使用されると、漏電・感電の原因になります。



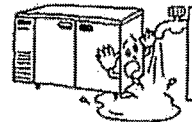
### 据付け工事は、この据付け工事説明書に従って確実に行なうこと

- 据付けに不備があると、感電・火災の原因になります。



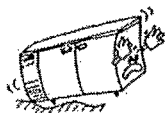
### 水のかかる恐れのある場所に据付けないこと

- 発火や感電の原因になります。



### 据付けは、製品の重量に十分耐える所に確実に行なうこと

- 強度不足や取り付けが不完全な場合は、製品の転倒・落下によりケガの原因になります。



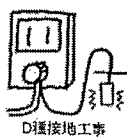
### ぬれた手で電源プラグ等の電気部品に触れたり、スイッチ操作をしないこと

- 感電の原因になります



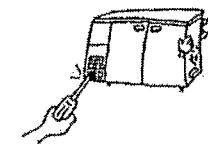
### 電気工事業者によるD種接地工事を実施すること

- アースが不完全な場合、感電の原因になります。



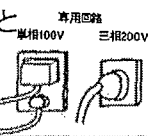
### 保護装置の設定値を変更しないこと

- 製品の破裂、発火の原因になります。



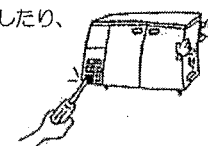
### 電気工事は「電気設備に関する技術基準」、 「内線規定」及びこの据付け工事説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用すること

- 電気回路容量不足や施工不備があると感電・火災の原因になります。



### いかなる場合も改造は行わないこと

- 改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災などの原因になります。



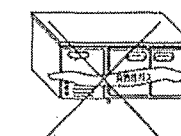
### 電源コードを傷つけないこと

- 加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。



### 酸などの腐蝕性ガスのある場所には据え付けしないこと

- 冷却回路や電装品の腐蝕により絶縁が低下して漏電・感電・故障の原因になります。



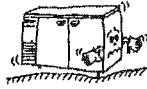
## ⚠ 注意

床面が丈夫で平らな所に水平になるように据付け、転倒防止の処置をすること

- 据付けに不備があると水漏れ・転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。



設置注意

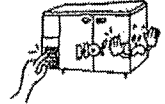


機械室に手を入れないこと

- 内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。



挿入禁止

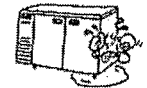


水にぬれても大丈夫な所に据付けること

- 使用条件等によっては結露水などが床に落ちることがあり、家財をぬらしたり足をすべらして転倒する等ケガなどの原因になることがあります。



設置注意



吹出口や吸込口に指や棒などを入れないこと

- 内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。



接触禁止

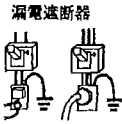


やむなく水気や湿気のある場所に据付ける場合には漏電遮断器を取り付けること

- 販売店または資格のある専門業者にご相談ください。漏電遮断器が付いていない場合は感電の原因になることがあります。



漏電注意

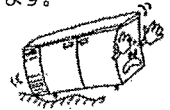


製品を移動するときは、転倒・落下に十分注意すること

- 転倒・落下によるケガの原因になることがあります。



転倒注意



排水工事を据付工事説明書に従って確実に  
行なうこと

- 排水などが室内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。



排水工事

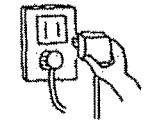


製品を移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけないように移動すること

- 電源コードの損傷により、感電・発火の原因になることがあります。



電源プラグを  
コンセントから抜く

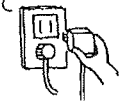


電源プラグを抜くときは、電源コードを持って  
抜かないこと

- 電源コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。



注意

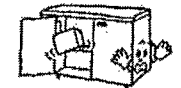


製品を移動するときは、保存物及び棚網等の部品  
は取り出すこと

- 落下によるケガの原因になることがあります。



注意

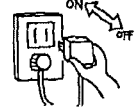


電源プラグの抜き差しによる製品の運転・停止は  
行わないこと（配電ブレーカーをOFFにすること）

- 感電やショートの原因になることがあります。



禁止



## 排水工事

### ⚠ 注意

排水工事は、この据付工事説明書に従って確実にすること

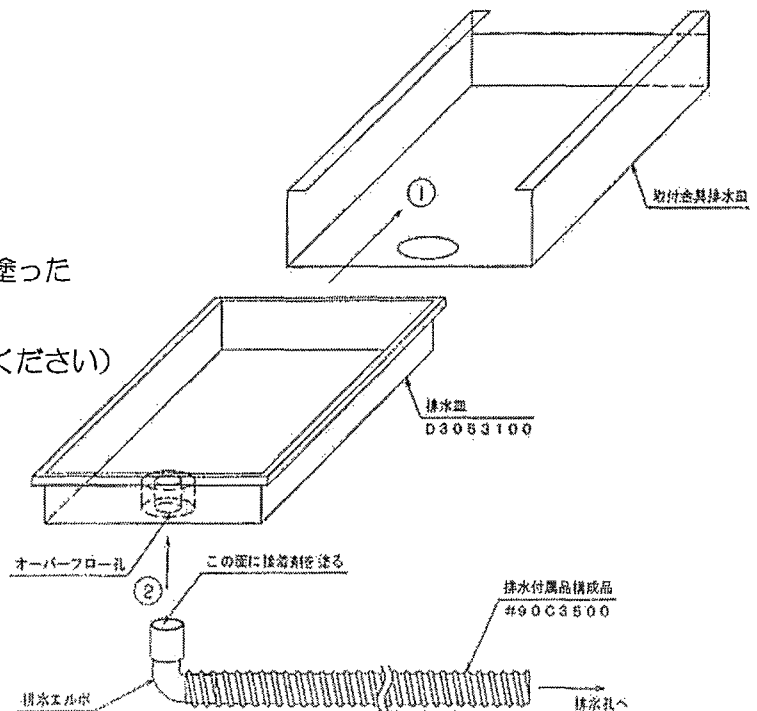
- 除霜水などが屋内に浸水し、家財などをぬらす原因になることがあります。



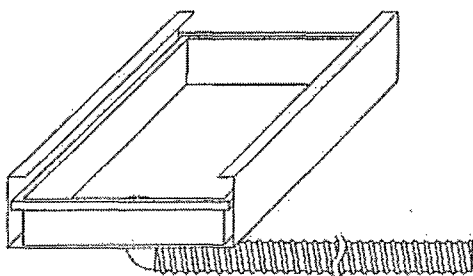
排水工事

除霜水は排水ホースを通り排水皿で受けています。定期的に排水皿の水を捨ててください。排水皿の水を捨てないと、オーバーフロー孔を通して床に直接排水されます。床に直接排水できない場合は、以下の手順に従って、排水工事を行なってください。

1. 排水皿を取付金具排水皿に入れる。
2. 排水付属品構成品の排水エルボ内面に接着剤（エスロン等）を塗る。
3. 排水皿のオーバーフロー孔に接着剤を塗った排水付属品構成品をつける。  
(接着面から水漏れなきよう注意してください)



### 《完成図》



# 据付工事

## 警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼すること

- ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。



専門業者

据付け工事は、本書に従って確実にすること

- 据付けに不備があると、感電・火災の原因になります。



よく読め

屋外で使用しないこと

- 雨水のかかるところでご使用されますと、漏電・感電の原因になります。



屋外禁止

水のかかる恐れのある場所に据付けないこと

- 発火や感電の原因になります。



水掛け禁止

## 注意

床面が丈夫で平らな所に水平になるように据付け、転倒防止の処置をすること

- 据付けに不備があると水漏れ転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。



設置注意

水にぬれても大丈夫な所に据付けること

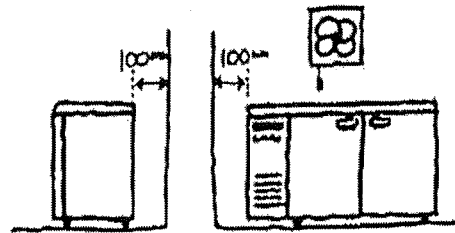
- 使用条件によっては結露水などが床に落ちることがあり、家財をぬらしたり、足を滑らせて転倒する等ケガの原因になることがあります



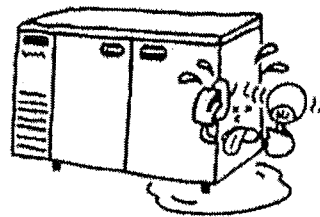
設置注意

## <お願い>

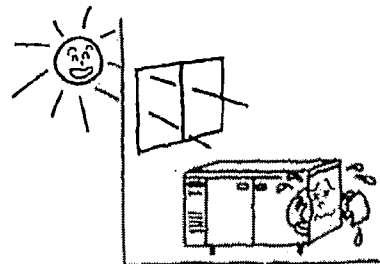
- 風通しの良いところに据付けてください。必ず左側面と背面は 100mm 以上あけてください。冷えが悪くなる場合があります。



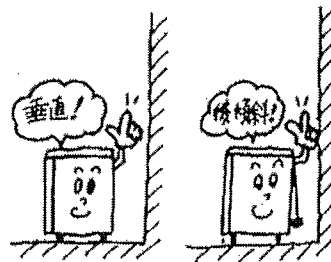
- 湿気の少ないところに据付けてください。湿った床、流し台のそばには据付けないでください。



- 熱の届かないところに据付けてください。直射日光の当たる所や、発熱器具のそばは特にさけてください。冷えが悪くなります。



- 垂直か後傾斜に据付けてください。扉の閉まりを良くしたり除霜水の流れを良くするために、製品は垂直または少し後ろに傾けて据付けてください。



## 電気工事

### ⚠ 警告

電気工事業者によるD種接地  
工事を実施すること



- アースが不完全な場合、感電の原因になります。

必ずアースに  
接続せよ

電気工事は、「電気設備に関する  
技術基準」「内線規定」及びこの  
取扱説明書に従って施行し、必ず  
専用回路を使用すること



- 電気回路容量不足や施行不備がある  
と、感電・火災の原因になります。

専用回路

ぬれた手で電源プラグ等の電気部  
品に触れたり、スイッチ操作しな  
いこと



- 感電の原因になります。

ぬれ手禁止

保護装置の設定値変更はしない  
こと



- 製品の破裂・発火の原因になります。

禁止

### ⚠ 注意

やむなく水気や湿気のある  
場所に据付ける場合には  
漏電遮断器を取付けること



- 漏電遮断器が付いていない場合  
は感電の原因になることがあり  
ます。

漏電注意

電源プラグを抜くときは、電源  
コードを持って抜かないこと



- 電源コードを引っ張って抜くと  
芯線部が遮断して発熱・発火の  
原因になることがあります。

注意

電源プラグの抜き差しによる  
製品の運転・停止は行わない  
こと



- 感電やショートの原因になるこ  
とがあります。

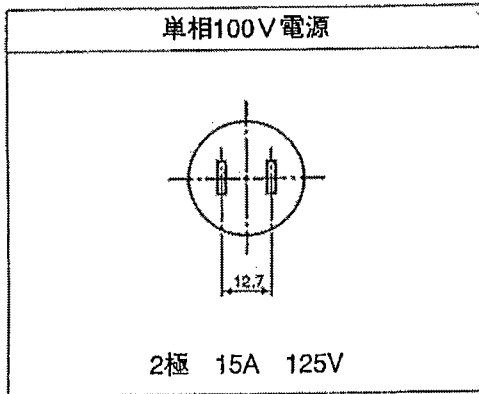
禁止

製品にあった電源回路容量を確保し、適した配線用ブレーカーを設けてください。

単相100V電源	
MCA-2D	15A

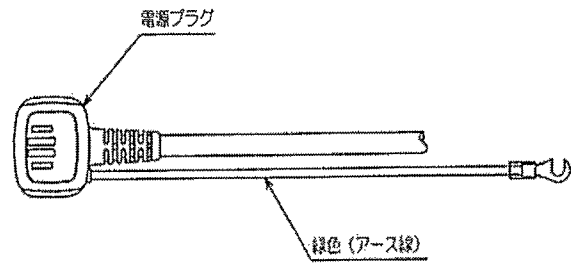
●コンセントの寸法について

製品にあったコンセントを設けてください。  
単相100V機種ではアースターミナル付  
コンセントをおすすめします。



●単相100V機種のアース線の接続について

単相100V機種では製品についているアース線  
を接続してください。





# 据付け終了時の確認

据付工事が終了したら、お客様立ち合いのうえで、「据付作業確認証」にあるチェック項目を確認してください。すべての項目確認のうえ、お客様のサインをいただき、工事担当者もサインしてください。

## 試運転

取扱説明書の「運転のしかた」に従って、運転してください。

**警告**



いかなる場合も改造は行わないこと

●改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災の原因になります。

改造禁止

### <お願い>

運転を始めてから2時間ぐらい経過してから、庫内が仕様通り冷えているか温度を確認してください。

据付作業確認証			
<ul style="list-style-type: none"><li>① アース工事は確実ですか。</li><li>② 専用コンセントを使用していますか。</li><li>③ 電源は製品の仕様に合っていますか。</li><li>④ 電源電圧は仕様の90～110%の範囲に入っていますか。</li><li>⑤ 電源コードを傷つけていませんか。</li><li>⑥ 床面は丈夫で平らですか。</li><li>⑦ 製品は水平に据付けられていますか。</li><li>⑧ 周囲温度は5～35℃の範囲ですか。</li><li>⑨ 換気扇・給気口は取り付けましたか。</li><li>⑩ 庫内は仕様通り冷えますか。</li></ul>			
チェック年月日	年	月	日
チェック者	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; width: 100%; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> お客様	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; width: 100%; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> 工事会社担当者	

<p>■商品についてのお問い合わせは</p> <p><b>アズワン株式会社</b></p> <p>カスタマー相談センター</p>	<p>受付時間:午前9時～12時、午後1時～5時30分 土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません</p> <p>フリーダイヤル TEL 0120-700-875 FAX 0120-700-763</p> <p> <a href="http://help.as-1.co.jp/q">http://help.as-1.co.jp/q</a></p>
--	--

2008年10月 第1版 作成

H301V900